

輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況（2019年度下半期）

神鉄バス株式会社

	教育項目	教育内容	実施方法
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項。 ・乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項。 	<p>教習資料「安全運行（貸切運転手教習用資料）」を使用。</p>	<p>教習資料を使用し、全運転士に対し運行管理者・補助者が実施。また、点呼時に安全確保（シートベルトの着用案内・駐停車禁止場所での乗降の禁止等）の徹底を指示。</p>
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転 	<p>危険予知トレーニング「KYT」を使用。</p>	<p>教習資料を使用し、全運転士に対し運行管理者・補助者が実施。</p>
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・年末の交通事故防止運動（12/1～12/10） ・主として運行する路線もしくは経路。または、営業区域における道路状況および交通の状況。 ・異常気象時における対処方法。 	<p>リーフレットの使用・掲示</p> <p>教習資料「危険箇所」、教習資料「高速自動車道の運転基準」を使用。また、積雪時・凍結時における急制動の危険性について説明。</p>	<p>期間中、出勤点呼時に運行管理者・補助者より口頭にて指示。</p> <p>教習資料を使用し、全運転士に対し運行管理者・補助者が実施。また、路面凍結が予想される場合、点呼時に運行管理者による注意喚起を実施。</p>
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・危険予測および回避 	<p>教習資料「危険箇所」を使用。</p>	<p>教習資料を使用し、全運転士に対し運行管理者・補助者が実施。</p>
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・運転者の運転適性に応じた安全運転 	<p>各運転者が受講した「適性診断結果」を使用。</p>	<p>「適性診断結果」を用いて、運行管理者が指導。</p>
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用信号用具、非常口、消火器の取り扱い 	<p>教習資料「安全運行（貸切運転手教習用資料）」を使用。</p>	<p>教習資料を使用し、全運転士に対し運行管理者・補助者が実施。</p>